

タイトル： 第 1 回木工教室

5月13日(土)、日高町の中紀地域職業訓練センターにて、第1回木工教室を開催しました。クラブ員25名が参加し、指導員とセンパイクラブ員が指導に当たりました。

木工教室は5、6、7月の3回連続で行われ、クラブ員はその中で1つの作品を完成させます。製作内容は、学年(コース)によって異なります。基礎コースの4年生はミニチュアイス(花台)、発展コースの5年生は道具箱、応用コースの6年生は折りたたみイス・わんぱくチェア・ミルクingsツールの中から選択して製作します。

4年生は、まずナイフを使って鉛筆削りに挑戦しました。親指でナイフを押しだすようにして削ります。鉛筆の芯も磨いたかのようにきれいに廻しながら削れていました。



道具の使い方について指導員から説明を受けました。のこぎりの刃の向きや引き方、さしがねの使い方などについて学習しました。



その後、のこぎりで材料を切り出し、家族の人数分の箸置きを作りました。仕上げにヤスリできれいになると、みんなにっこり家で使うのを楽しみにしていました。



2年目の5年生は、大型の道具箱の製作に取り掛かりました。側板、その他の板ともにスギを使用し、フタを簡単に開けられないように長さは各自で考えて木取りします。



3年目の6年生は、各作品ともどれもレベルが高い製作—わんぱくチェアでは、マジックシートがついている部分をのこぎりで何箇所も切るのは力がとても必要で大変そうでしたが、今までの経験を活かし、一生懸命切っていました。



次回は6月10日(土)、同会場にて第2回木工教室を開催します。

(平成29年5月 御坊市少年少女発明クラブ事務局)